



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月6日

上場会社名 株式会社よみうりランド 上場取引所 東  
 コード番号 9671 URL http://www.yomiuriland.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉山 美邦  
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 経理担当 (氏名) 町田 茂樹 (TEL) 044-966-1134  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 2019年12月3日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	10,547	6.8	1,561	56.9	1,717	48.7	1,135	42.0
2019年3月期第2四半期	9,875	△1.5	995	△5.2	1,155	△3.3	799	△55.6

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 65百万円(△94.8%) 2019年3月期第2四半期 1,247百万円(△41.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	147.70	—
2019年3月期第2四半期	103.98	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	65,317	28,996	44.4
2019年3月期	67,420	29,124	43.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 28,996百万円 2019年3月期 29,124百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2020年3月期	—	25.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,350	6.3	4,230	29.6	4,500	27.2	3,050	30.4	396.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	8,352,202株	2019年3月期	8,352,202株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	665,688株	2019年3月期	665,464株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	7,686,601株	2019年3月期2Q	7,687,179株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についての注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は経済情勢や天候等の様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、T D n e t で本日開示するとともに、当社ホームページにも掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間においては、6月から7月にかけての天候不順などにより遊園地部門の入場者数が減少したことや、9月の台風15号の影響により6日間クローズした、ゴルフ部門の千葉よみうりカントリークラブの入場者数が減少したものの、公営競技部門では競馬の勝馬投票券の購入額に相当する売上高が好調に推移したことなどにより増収となり、売上高は105億4千7百万円(前年同四半期比6.8%増)となりました。

売上高の増加に伴い、営業利益は15億6千1百万円(同56.9%増)となり、経常利益は17億1千7百万円(同48.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億3千5百万円(同42.0%増)となりました。

セグメント(セグメント間の内部売上高又は振替高を含む)の業績は、以下のとおりであります。

#### <総合レジャー事業>

##### (公営競技部門)

公営競技部門は、地方競馬の好調を受けて、川崎競馬場、船橋競馬場とも勝馬投票券の購入額に相当する売上高は前年同四半期を上回り、増収となりました。

##### (ゴルフ部門)

ゴルフ部門は、9月の台風15号の影響を受けて千葉よみうりカントリークラブが6日間クローズしたことにより入場者数が減少したものの、東京よみうりカントリークラブ、よみうりゴルフ倶楽部、静岡よみうりカントリークラブは入場者数を増やし、前年並みの収入となりました。

##### (遊園地部門)

遊園地部門は、6月から7月にかけての天候不順などにより、プールW A I 及び遊園地エリアともに入場者数は減少し、減収となりました。

##### (販売部門)

販売部門は、遊園地部門のプールW A I 及び遊園地エリアの入場者数が減少したことなどにより、減収となりました。

以上の結果、総合レジャー事業全体の売上高は97億1千3百万円(前年同四半期比8.0%増)、営業利益は20億4千7百万円(同46.9%増)となりました。

#### <不動産事業>

不動産事業は、売上高は5億9千5百万円(前年同四半期比0.3%減)、営業利益は4億8百万円(同1.8%増)となりました。

#### <サポートサービス事業>

サポートサービス事業は、売上高は連結内部工事の増加に伴い17億8千3百万円(前年同四半期比17.4%増)、営業利益は9千9百万円(同23.3%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、653億1千7百万円と前年度末に比べ21億3百万円(3.1%)減少しました。

流動資産は77億7千万円と前年度末に比べ8億4百万円(9.4%)減少しました。これは、現金及び預金が2億8千3百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が12億4千9百万円減少したことが主な要因です。

固定資産は575億4千7百万円と前年度末に比べ12億9千8百万円(2.2%)減少しました。これは、屋内遊戯施設新築工事等の着手金の支払等により有形固定資産が2億4千8百万円増加したものの、保有株式の時価評価額の減少等により投資有価証券が15億4千3百万円減少したことが主な要因です。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、363億2千万円と前年度末に比べ19億7千4百万円(5.2%)減少しました。

流動負債は63億2千万円と前年度末に比べ3億1千5百万円(4.8%)減少しました。これは、仮受金の増加等により流動負債の「その他」が2億9百万円増加したものの、未払法人税等が2億9千5百万円、営業未払金が2億3千8百万円減少したことが主な要因です。

固定負債は300億円と前年度末に比べ16億5千9百万円(5.2%)減少しました。これは、長期借入金が10億5千1百万円、繰延税金負債が4億9千5百万円、長期預り金が1億1千1百万円減少したことが主な要因です。

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、289億9千6百万円と前年度末に比べ1億2千8百万円(0.4%)減少しました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により利益剰余金が9億4千3百万円増加したものの、保有株式の時価評価額の減少等によりその他有価証券評価差額金が10億7千1百万円減少したことが主な要因です。

この結果、自己資本比率は前年度末の43.2%から44.4%に増加しました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期の業績予想につきましては、おおむね計画通りに推移するものと見込んでいるため、2019年5月10日発表の数値から変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,533,918	5,817,368
受取手形及び売掛金	2,735,330	1,485,730
たな卸資産	64,618	103,037
その他	243,208	364,210
貸倒引当金	△1,852	—
流動資産合計	8,575,224	7,770,345
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	26,970,463	26,315,173
土地	16,239,887	16,246,423
建設仮勘定	591,788	1,829,303
その他（純額）	3,355,939	3,015,261
有形固定資産合計	47,158,078	47,406,162
無形固定資産		
その他	70,324	62,130
無形固定資産合計	70,324	62,130
投資その他の資産		
投資有価証券	11,263,404	9,720,172
繰延税金資産	230,658	228,885
その他	122,868	129,665
投資その他の資産合計	11,616,931	10,078,723
固定資産合計	58,845,334	57,547,017
資産合計	67,420,558	65,317,363

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	880,795	642,464
短期借入金	1,070,000	1,070,000
1年内返済予定の長期借入金	2,103,276	2,103,276
未払法人税等	804,904	509,012
賞与引当金	134,319	143,587
その他	1,642,855	1,851,956
流動負債合計	6,636,151	6,320,297
固定負債		
長期借入金	4,548,212	3,496,574
繰延税金負債	2,008,260	1,512,289
退職給付に係る負債	553,921	594,919
長期預り金	24,061,727	23,949,782
その他	487,663	447,078
固定負債合計	31,659,784	30,000,644
負債合計	38,295,936	36,320,941
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,053,030	6,053,030
資本剰余金	4,730,662	4,730,662
利益剰余金	17,097,819	18,040,929
自己株式	△2,285,910	△2,287,039
株主資本合計	25,595,602	26,537,583
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,531,825	2,460,824
繰延ヘッジ損益	△2,805	△1,986
その他の包括利益累計額合計	3,529,019	2,458,837
純資産合計	29,124,621	28,996,421
負債純資産合計	67,420,558	65,317,363

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	9,875,353	10,547,260
売上原価	7,906,376	7,938,992
売上総利益	1,968,977	2,608,267
販売費及び一般管理費	973,952	1,047,170
営業利益	995,025	1,561,096
営業外収益		
受取配当金	146,493	152,030
その他	34,404	21,856
営業外収益合計	180,897	173,886
営業外費用		
支払利息	18,854	15,797
その他	1,975	1,529
営業外費用合計	20,829	17,327
経常利益	1,155,093	1,717,656
特別利益		
固定資産売却益	—	456
工事負担金等受入額	41,666	—
特別利益合計	41,666	456
特別損失		
固定資産除却損	84,977	43,389
災害による損失	—	32,842
特別損失合計	84,977	76,231
税金等調整前四半期純利益	1,111,782	1,641,880
法人税、住民税及び事業税	320,669	528,929
法人税等調整額	△8,220	△22,328
法人税等合計	312,449	506,601
四半期純利益	799,333	1,135,279
親会社株主に帰属する四半期純利益	799,333	1,135,279

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	799,333	1,135,279
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	447,950	△1,071,001
繰延ヘッジ損益	198	818
その他の包括利益合計	448,148	△1,070,182
四半期包括利益	1,247,481	65,096
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,247,481	65,096
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	総合レジヤ ー事業	不動産事業	サポート サービス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,988,261	594,852	292,240	9,875,353	—	9,875,353
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,639	2,100	1,226,745	1,234,484	△1,234,484	—
計	8,993,900	596,952	1,518,985	11,109,838	△1,234,484	9,875,353
セグメント利益	1,393,716	401,179	80,793	1,875,689	△880,664	995,025

(注) 1. セグメント利益の調整額△880,664千円には、セグメント間取引消去△11,578千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△869,085千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	総合レジヤ ー事業	不動産事業	サポート サービス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,708,252	593,152	245,855	10,547,260	—	10,547,260
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,889	2,100	1,537,994	1,544,983	△1,544,983	—
計	9,713,141	595,252	1,783,849	12,092,243	△1,544,983	10,547,260
セグメント利益	2,047,630	408,209	99,601	2,555,441	△994,344	1,561,096

(注) 1. セグメント利益の調整額△994,344千円には、セグメント間取引消去△42,897千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△951,446千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。